



強制的結婚させられる少女たち  
ウルキナコフ

11歳の若さで  
結婚を強制された

WRITE  
FOR  
RIGHTS  
AMNESTY  
INTERNATIONAL

WRITE A LETTER  
CHANGE A LIFE



## 強制結婚させられる少女たち ブルキナファソ

13歳のマリアさん(仮名)は5人の妻のいる70歳の老人と強制結婚させられた。抵抗する彼女に父親は「結婚しないならお前を殺す」と言い放った。

ブルキナファソでは数千人の少女や若い女性がマリアさんのように早婚を強いられている。少女の3人に1人が18歳までに結婚し、中には11歳の少女もいる。

彼女たち自身の希望や早期妊娠が彼女たちの健康と人生にもたらす脅威にもかかわらず、彼女たちは夫が望む数の子どもを産むことを期待されている。

一旦結婚すると、多くの女性は朝から晩まで料理、掃除、水汲み、畑仕事をしなければならず、学校に行く機会のある女性はほとんどいない。

家族や社会による大きなプレッシャーにもかかわらず、強制結婚から逃げ出すことのできた少女もいる。マリアさんは強制結婚から逃げ出したい少女たちのためのシェルターに助けを求めて3日間170キロを歩いた。

強制結婚や早婚はブルキナファソ憲法や国際法で禁止されているが、当局は見て見ぬふりをしている。

少女や若い女性を強制結婚させられることのないよう、ブルキナファソ政府に法律の施行と保護を要請してください。



ブルキナファソ政府に  
手紙を書いてください

法律人権大臣に見て見ぬふりを止めて強制結婚と早婚を防止するために国の義務を果たすよう要請してください。

<https://www.facebook.com/pages/Minist%C3%A8re-de-la-Justice-Burkina-Faso/1479006358987436?fref=ts>

Dear Minister,

I am deeply concerned about the risks faced by girls in relation to their human rights and sexual and reproductive rights in Burkina Faso, and in particular in the Sahel region as a result of early and forced marriage.

I urge you to stop turning a blind eye and meet a country's obligation to prevent forced and early marriages.

Sincerely you,

Ministry of Justice and Human Rights  
Avenue de l'Indépendance  
Ouagadougou 01 BP 526  
Burkina Faso **Air Mail**



1人ではないことを  
少女たちに示そう!

ブルキナファソの早婚から逃れた少女・若い女性や彼女たちの人権擁護を助けるシェルター職員を支援するメッセージを書いてください。

メッセージ例 日本語はgoogle翻訳

あなた方をサポートします。あなた方には自由に誰と結婚したいかを選択する権利があります。あなたは一人ではありません!

Je vous soutiens, vous avez le droit de choisir librement si vous voulez ou non vous marier et avec qui. Vous n'êtes pas seules!

あなた方をサポートします。あなた方には学校へ行き、学校を続ける権利があります。

Je vous soutiens ! Vous avez le droit d'aller et de rester à l'école.

Amnesty International Burkina  
08 Av. Houari Boumediene,  
08 BP 11344  
Ouagadougou Burkina Faso **Air Mail**